

主要建設資材需給・価格動向調査結果

<建設資材モニター調査：平成24年6月1～5日現在>

国土交通省土地・建設産業局
建設市場整備課 労働資材対策室
課長補佐 伊藤（内線24863）
田崎（内線24864）
(電話) 03-5253-8111【代表】
03-5253-8283【直通】
ホームページアドレス <http://www.mlit.go.jp>

- 本調査結果は、平成24年6月1～5日に調査を行ったものです。
- 本調査では、生コン、鋼材、木材など7資材13品目について、価格、需給、在庫等の動向を調査しています。

1. 全国における建設資材の動向

【価格動向】石油は、“横ばい”と“やや下落”的境界上。
その他の資材は、“横ばい”。

【需給動向】全ての資材が、“均衡”。

【在庫状況】木材（製材）は、“普通”と“豊富”的境界上。
その他の資材は、“普通”。

2. 被災3県における建設資材の動向

被災3県（岩手県、宮城県、福島県）における建設資材の動向は、次のとおりです。

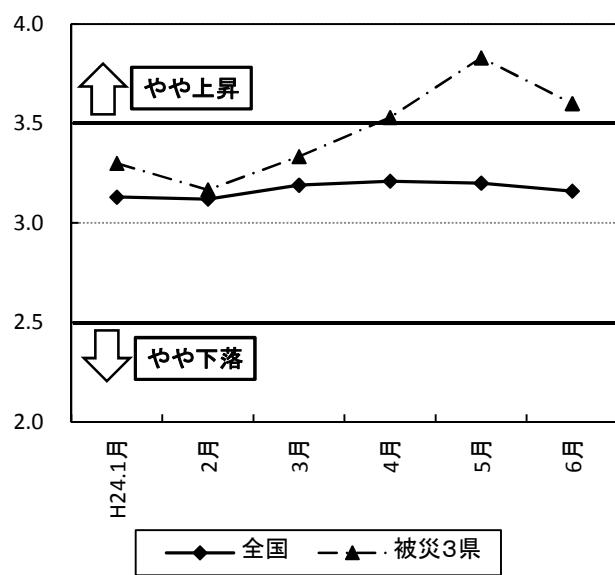
【価格動向】生コンクリート、アスファルト合材（新材、再生材）は、“やや上昇”。
骨材（砂利）は、“やや上昇”と“横ばい”的境界上。
石油は、“やや下落”。
その他の資材は、“横ばい”。

【需給動向】全ての資材が、“均衡”。

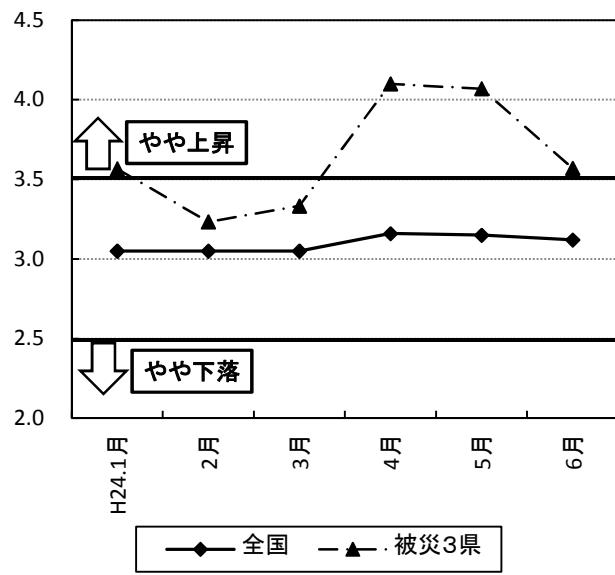
【在庫状況】骨材（砂、砂利、再生碎石）は、“やや品不足”。
その他の資材は、“普通”。

価格動向の推移 【今回調査結果で、上昇・下落傾向が見られた資材】

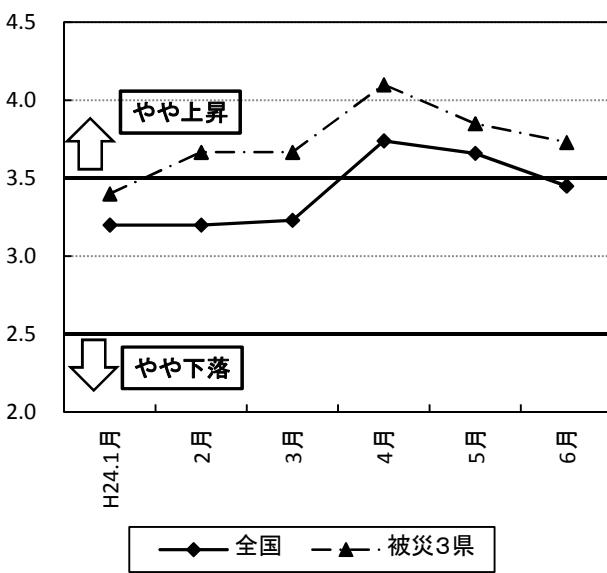
生コンクリート



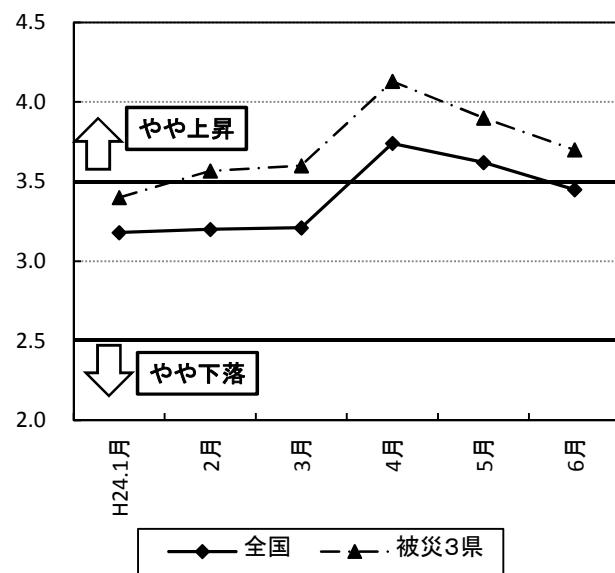
骨材(砂利)



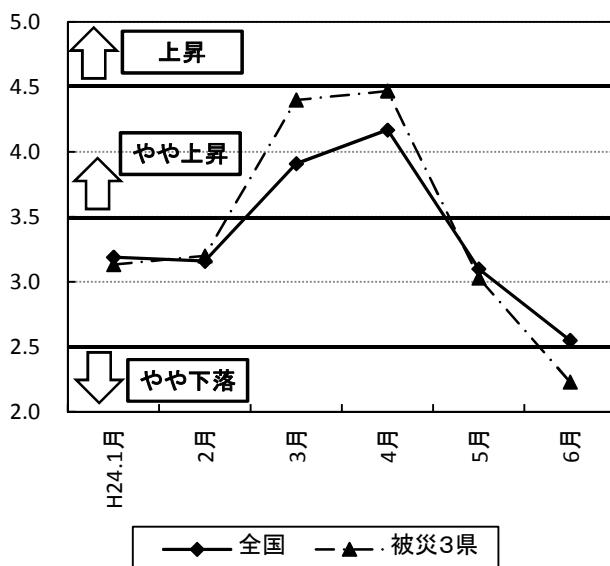
アスファルト合材(新材)



アスファルト合材(再生材)

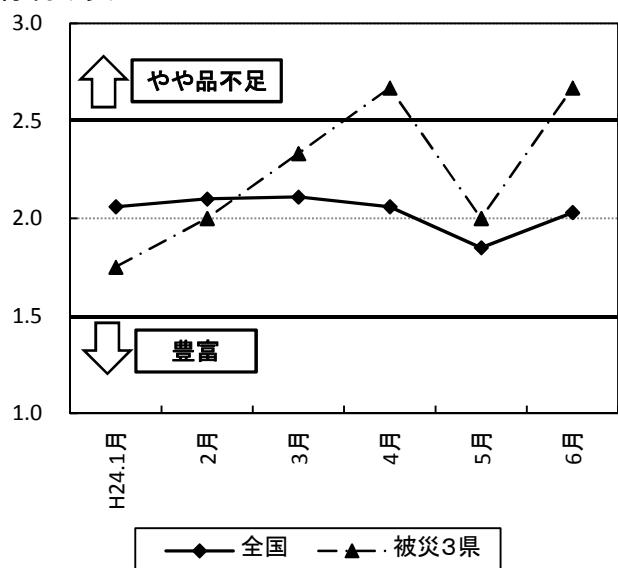


石油

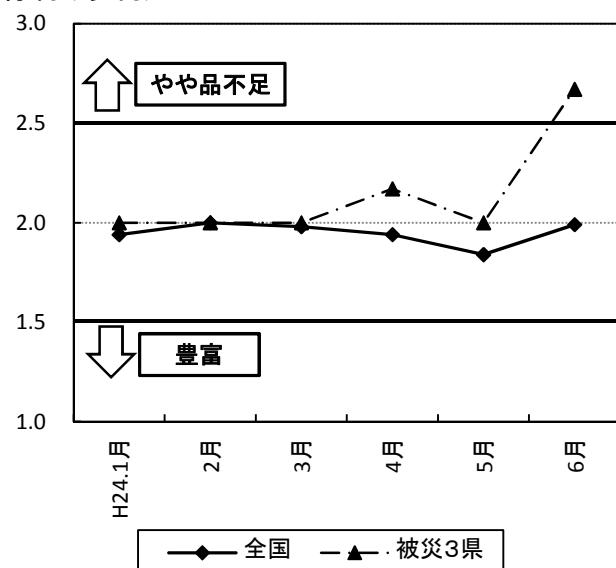


在庫状況の推移
【今回調査結果で、品不足・豊富傾向が見られた資材】

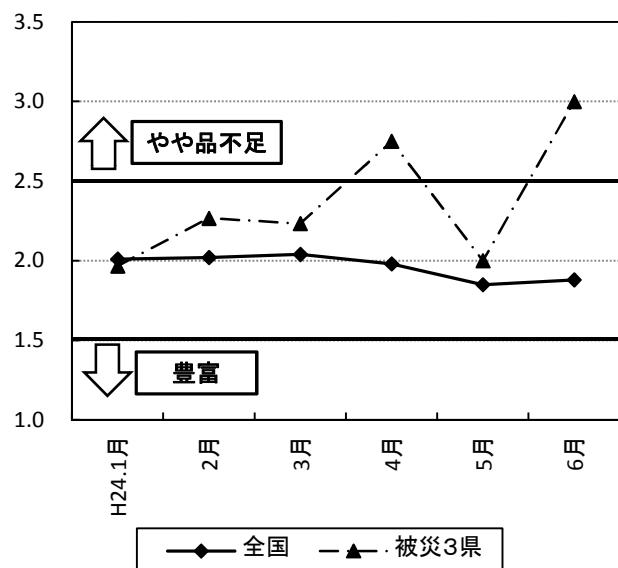
骨材(砂)



骨材(砂利)



骨材(再生碎石)



4. 調査の概要

<目的>

主要建設資材需給・価格動向調査（建設資材モニター調査）は、公共事業をはじめとする建設事業の円滑な推進を図るため、国土交通省が全国47都道府県における建設資材の価格、需給、在庫等の変動状況を、毎月モニターから情報を入手し、早期に把握しているものである。

<調査対象地域及び調査対象業者>

- 1) 調査対象地域
10地方、47都道府県
- 2) 調査対象業者
 - ・各都道府県ごとに、建設資材の供給側（生産者、商社、問屋、販売店、特約店）と需要側（建設業者）から、それぞれ20～30社程度のモニターを選定（需要側1,170社、供給側1,145社、合計2,315社）し、調査を実施している。
 - ・選定は、主に都道府県庁所在地に所在する業者から行っている。

3) 調査対象地域及びモニター数

地 方	実 施 都 道 府 県 名
北 海 道	北海道(26・32)
東 北	青森県(21・9)、岩手県(22・11)、宮城県(18・12)、秋田県(13・11)、山形県(22・12)、福島県(14・7)
関 東	茨城県(31・20)、栃木県(28・21)、群馬県(29・20)、埼玉県(27・20)、千葉県(39・20)、東京都(49・20)、神奈川県(32・20)、山梨県(23・22)、長野県(37・20)
北 陸	新潟県(22・33)、富山県(20・27)、石川県(20・34)
中 部	愛知県(14・14)、静岡県(16・11)、岐阜県(8・21)、三重県(14・12)
近 畿	福井県(22・55)、滋賀県(24・37)、京都府(49・68)、大阪府(47・61)、兵庫県(66・82)、奈良県(18・38)、和歌山県(19・60)
中 国	鳥取県(15・14)、島根県(26・26)、岡山県(21・25)、広島県(24・26)、山口県(23・21)
四 国	徳島県(24・7)、香川県(22・11)、愛媛県(33・9)、高知県(24・8)
九 州	福岡県(22・21)、佐賀県(21・22)、長崎県(22・12)、熊本県(25・13)、大分県(18・21)、宮崎県(20・23)、鹿児島県(27・25)
沖 縄	沖縄県(13・31)

※ () 内の数字は、各都道府県のモニター数（需要側・供給側）

<調査対象資材> 7資材13品目

- 1) セメント 普通ポルトランド・バラ物
- 2) 生コンクリート 建築用 (21N/mm²-18cm-25mm)
- 3) 骨材 ①砂、②砂利、③碎石、④再生碎石
- 4) アスファルト合材 ①密粒度アスコン13(新材)
②密粒度アスコン13(再生材)
- 5) 鋼材 ①異形棒鋼 (SD295A) D16
②H形鋼 (200×100×5.5×8mm)
- 6) 木材 ①杉正角・特1等 (3.0m×10.5×10.5cm)
②型枠用合板・輸入品 (12.0×900×1,800mm)
- 7) 石油 軽油1、2号

<調査項目>

各調査対象資材について、以下の項目等についての調査を実施している。

- (1) 現在及び将来(3ヶ月先)の価格動向(下落・やや下落・横ばい・やや上昇・上昇)
- (2) 現在及び将来(3ヶ月先)の需給動向(緩和・やや緩和・均衡・ややひつ迫・ひつ迫)
- (3) 現在の在庫状況(豊富・普通・やや品不足・品不足)

表—1

価格・需給動向及び在庫状況別 都道府県数

<平成24年6月1~5日現在>

(都道府県数)

資材名称・規格	セメント	生コン	骨 材				アスファルト合材	異形棒鋼	H形鋼	木 材	石油			
	バラ物	21N/mm ²	砂	砂 利	碎 石	再生碎石	新 材 密粒度 アスコン	再生材 密粒度 アスコン	D16	'200 × 100	製 材	合 板	軽油 1,2号	
調査月現在の価格動向	1.0~1.5 (下 落)													
	1.6~2.5 (やや下落)								2	2		1	(1) 23	
	2.6~3.5 (横ばい)	(45) 47	(41) 44	(44) 43	(45) 44	(47) 45	(33) 32	(33) 32	(43) 45	(43) 43	(46) 46	(47) 46	(46) 23	
	3.6~4.5 (やや上昇)	(2) 3	(6) 4	(3) 3	(2) 2		(14) 15	(14) 15	(4) 15	(2) 15			1	
	4.6~5.0 (上 昇)													
調査月現在の需給動向	1.0~1.5 (緩 和)													
	1.6~2.5 (やや緩和)	(1) 7	(3) 7	(4) 5	(3) 3	(10) 13	(9) 10	(8) 13	(10) 12	(2) 4	(4) 5	(7) 12	(3) 6	(4) 5
	2.6~3.5 (均 衡)	(46) 39	(42) 39	(41) 41	(43) 43	(36) 34	(38) 37	(38) 33	(37) 35	(45) 43	(41) 40	(39) 34	(44) 41	(43) 42
	3.6~4.5 (ややひつ迫)	1	(1)	(2)	(1)	(1)		(1)	1					
	4.6~5.0 (ひつ迫)		(1)											
調査月現在の在庫状況	1.0~1.5 (豊 富)	— —	— —	3	3	7	12	— —	— —	4	4	7	2	— —
	1.6~2.5 (普 通)	— —	— —	27	31	27	22	— —	— —	21	18	8	11	— —
	2.6~3.5 (やや品不足)	— —	— —	4	3	2	2	— —	— —					— —
	3.6~4.0 (品不足)	— —	— —				1	— —	— —					— —

注1) 現在の価格・需給動向のカッコ内の数字は、将来(3ヶ月先)の価格・需給動向の予想。

注2) 現在及び将来の価格動向は、1(下落)、2(やや下落)、3(横ばい)、4(やや上昇)、5(上昇)として、各モニターからの回答を平均した価格動向別都道府県数

注3) 現在及び将来の需給動向は、1(緩和)、2(やや緩和)、3(均衡)、4(ややひつ迫)、5(ひつ迫)として、各モニターからの回答を平均した需給動向別都道府県数。

注4) 現在の在庫状況は、1(豊富)、2(普通)、3(やや品不足)、4(品不足)として、各モニターからの回答を平均した在庫状況別都道府県数。

